

## 令和 8 年度磐田市公民連携コーディネート業務委託 仕様書

### 1 委託業務名

令和 8 年度磐田市公民連携コーディネート業務

### 2 業務期間

契約締結日の翌日から令和 9 年 2 月 19 日まで

### 3 業務目的

磐田市と民間事業者が WIN-WIN の関係性を構築し、公民連携の好事例を創出することで、本市が抱える行政・地域課題の解決や効率的な行政運営体制の確立、さらなるまちの魅力向上など、本市が目指す持続可能なまちづくりの推進を図る。

### 4 業務内容

本業務の担当者（以下、「公民連携コーディネーター」という。）1 名を配置し、本市企画部政策推進課の公民連携デスク（以下、「公民連携デスク」という。）と連携し、次に掲げる業務を行う。

なお、当該業務に係る経費は、委託料にすべて含むものとする。

#### (1) 職員の公民連携の機運醸成

##### ① 職員向け研修の開催（年 1 回以上）

公民連携の意義やメリット、民間企業とのコミュニケーション方法や成功するポイントなど

##### ② 職員向けワークショップの開催（年 1 回以上）

庁内の成功事例の共有、地域課題の抽出と情報 整理の実践機会の提供など

##### ③ その他、職員の公民連携の機運醸成に資する情報提供等

#### (2) 行政・地域課題の整理

##### ① 公民連携デスクが庁内から抽出した行政・地域課題に対する担当課ヒアリングの実施

##### ② 民間事業者目線での課題の言語化・情報整理シートの作成

##### ③ 担当課の実行意欲・現場の状況を踏まえた民間企業への課題提示の優先順位付け

##### ④ その他、行政・地域課題の整理に必要な情報提供等

#### (3) デジタル活用と対話による行政・地域課題の周知

##### ① 本市専用のホームページ（HP）又はランディングページ（LP）の作成・運用

##### ② 課題発信型マッチングイベントの開催（年 1 回以上）

##### ③ 公民連携コーディネーターの独自ネットワークに加え、マッチングプラットフォーム等を活用し、行政・地域課題の解決に関心を持つ民間事業者への効率的かつ的確な情報発信・個別アプローチ

##### ④ その他、行政・地域課題の周知に資する情報提供等

#### (4) マッチング創出・実証事業フォローアップ

- ① 対象民間事業者リストの作成及び公民連携デスクとの共有
- ② 担当課と民間事業者との面談調整・ファシリテート・マッチング支援
- ③ 実証事業内容の整理や目標設定、双方の体制や役割分担などを明確化するアクションプランの策定
- ④ 実証事業における財政支援 ※1事業あたり50万円（税抜）を想定
- ⑤ 事業進捗のモニタリング・定期ミーティングの実施
- ⑥ 効果測定及び実証事業実施報告書の作成支援
- ⑦ 実証事業成果報告会の開催
- ⑧ その他、マッチング創出・実証事業フォローアップに必要な情報提供等

#### (5) 事務局支援

- ① 公民連携コーディネーターの配置（1名以上）
- ② 本市からの相談対応（随時）
- ③ 定例報告会議の実施（月1回程度）
- ④ 業務委託報告書の作成
- ⑤ その他、事務局支援に必要な情報提供等

### 5 業務進行及び管理

- ① 公民連携コーディネーターは、本業務の遂行に必要な知識と経験を有する者とする。
- ② 公民連携コーディネーターは、業務着手に先立ち、本市と協議のうえ、次の書類を提出する。
  - ア 実施及び工程計画書
  - イ 経歴者（氏名、保有資格、実務経験年数及び類似業務実績が分かるもの）
- ③ 本業務の実施に当たっては、逐次、本市と協議を行い、本市の指示により業務を進める。また、受注者は協議を行った場合、速やかに協議録を作成し、本市担当職員に提出する。
- ④ 協議資料等は、原則、電子データで提出する。
- ⑤ 公民連携コーディネーターは、本業務を通じて知り得た情報を第三者へ漏えいしてはならない。なお、本業務完了後も同様とする。

### 6 想定する業績評価指標（年間）

- ① 民間事業者に提示する行政・地域課題の件数：4件以上
- ② 民間事業者からの提案数：20件以上（行政・地域課題1件あたり平均5件程度の提案）
- ③ マッチング及び実証事業実施数：2件以上

### 7 成果品

- ① 業務委託報告書（様式不問）
- ② その他、本業務により得られた成果品一式

### 8 その他

この仕様書に定めのない事項又は疑義が生じた場合は、両者協議の上決定する。